

# 市関係施設年末年始のお休み

12/27 (金)	28 (土)	29 (日)	30 (月)	31 (火)	1/1 (祝)	2 (木)	3 (金)	4 (土)	5 (日)	6 (月)
市役所 (30日月は市民生活課市民係の窓口業務を午前8時30分から午後5時15分まで行います)										
地域生活センター(窓口業務)										
清楽苑										
保健センター										
図書館										
白根学習館										
カルチャーセンター(テニスコートは利用できません。ただし、降雪時は除く)										
しろね大風と歴史の館										
産業厚生会館										
老人福祉センター(白寿荘)										
ごみ(下記参照)										
し尿(下記参照)										
火葬場										

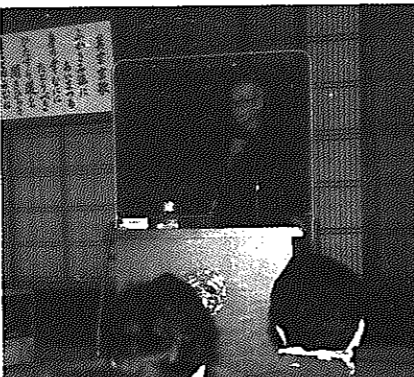
**年末年始のごみ・し尿についての問い合わせ**  
 白根地域広域事務組合環境課 ☎371-5070、☎372-3701

**ごみ**  
 1月1日(祝)から3日(金)まで収集を休みます。休み期間中のごみは、各家庭で保管してください。1月4日(土)から平常どおり収集と受け付けを開始します。

**年末特別対応等**  
**一般収集**  
 12月31日(火)まで行います。また、年末特別対応として、31日(火)は燃えるごみの収集を全地区で実施します。  
**自己搬入**  
 年末特別対応として、衛生センターへのごみ(粗大ごみも含む)の直接持ち込みは、12月28日(土)の午前8時30分～正午と30日(月)の午前8時30分～午後5時、31日(火)の午前8時30分～午後3時まで受け付けます。  
**粗大ごみの申し込み**  
 12月27日(金)まで受け付けます。年始は1月6日(月)から開始します。

**し尿**  
 12月30日(月)まで、平常どおり収集します。12月31日(火)から1月5日(土)まで収集を休みます。年末はし尿くみ取りの申し込みが殺到します。業者へはなるべく早めに申し込みをおこなってください。

**しろね図書館「作ってみよう!」**  
 12月30日(月)まで、平常どおり収集します。12月31日(火)から1月5日(土)まで収集を休みます。年末はし尿くみ取りの申し込みが殺到します。業者へはなるべく早めに申し込みをおこなってください。



十一月二十三日、明誓寺(庄瀬・田沢(明住職))で「戦争出前劇」―ボレロが聴きたい―

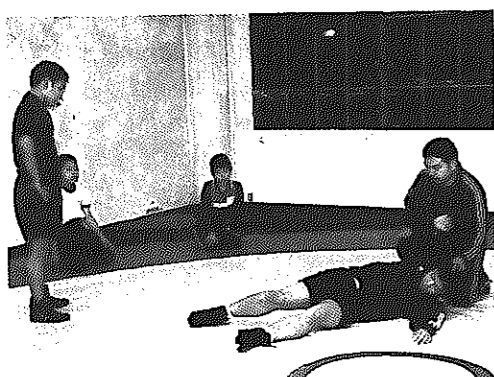
レロが聴きたい―を演題にした本多立太郎さん(八十八歳・和歌山県在住)の講演が行われました。これは同寺の「いま・ここ」を考える会が主催したものです。  
 講師の本多さんは、先の大戦で二度召集され、中国大陸・北千島へ渡り、戦後シベリアに抑留された後、帰国。戦争体験を次の世代へ伝えるため、退職後はほとんど手弁当で日本中の人たちに語り続けています。  
 講演では、約六十人の参加者に「別れと死」「戦場の狂気」「生きることの喜び」について語りました。

## 戦争と平和について語る

「戦争出前劇」―ボレロが聴きたい―

## レスリングの魅力を発見

レスリング体験教室



十一月六日から十二月十八日までの毎週水曜日、旧白根地区消防署で小・中学生を対象にレスリング体験教室が行われています。  
 これは白根市が二〇〇九年に開催される二巡目国体のレスリング会場に決定されたことを受けて、カルチャーセンターが開催。参加者は、講師の林雄一先生(白根高校教諭)から受け身やタックルなど直接指導を受け、熱気のある練習に励んでいます。  
 参加した小学生は「練習が楽しいので休まず参加します」と元気よく話してくれました。

## TOPICS

### まちの話題



**絵本の中のおやつを再現**  
 しろね図書館「作ってみよう!」  
 絵本・物語に出てくるおやつ!」  
 十一月十日、しろね図書館の主催で「作ってみよう!」絵本・物語に出てくるおやつ!」が行われました。第一回となる絵本「ぐりとぐら」のカステラ作りには、子どもや親子二十人が参加しました。  
 カステラの生地を作りオーブンに入れると、子どもたちは待ちきれない様子で、オーブンの中をじっと観察。カステラが焼き上がりいよいよ試食に移ると、参加者たちは「おいしい」「ふんわりしている」「今度家でも作ってみよう」などと笑顔で話し、出来上がりに満足そうでした。

### 心にも豊かな収穫を

第1回しろね女ぐみの祭り



大地の恵みと女性の活躍という意味を込めた「しろね女ぐみの祭り」。  
 この第一回が、十一月九日白根学習館で開かれました。これは白根の男女共同参画を目指す「ニューしろね女性の会」が、「自分たちだけの活動ではなく、多くの人を巻き込んだ何かをしたい」と企画したものです。  
 当日は人権啓発や収穫感謝祭をテーマにした催しを多数用意。講演会には関西テレビアナウンサー桑原征平氏が招かれ、男女平等についての話題などをテンポのいい関西弁で披露し、会場を沸かせていました。その後の抽選会も盛り上がり、参加者は満足の表情で会場を後にしました。